

FUTURE カップ カレッジゴルフ日本選手権 予選共通規定

<予選共通競技規定>

「競技規則」

2018年JGAゴルフ規則、「FUTURE カップカレッジゴルフ日本選手権」予選共通競技規定及び特別競技規則、各会場特別競技規則を適用する。

「競技委員会の裁定」

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

※競技委員会の決定については、保護者等からの抗議、その他クレームは一切受け付けません。

「使用球」

競技者の使用球は、最新のJGA公認球リストに記載されているものでなければならない。

「ドライビングクラブ」

プレーヤーがラウンド中に持ち運ぶドライビングクラブは、R&Aルールズ・リミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が記載されているクラブヘッド(モデルやロフトによって識別される)を有していなければならない。この条件の違反は競技失格。

「クラブフェースの溝」

プレーヤーのクラブ(パターとドライバーを除く、ロフト25°以上のクラブ)は、溝とパンチマークの規格に適合していなければならない。

この条件に違反するクラブでストロークすると競技失格。

「距離計測器」

レーザー距離測定器及びGPS距離測定器の使用を認める。

ただし、高低差機能がある場合はオフにしての使用すること。

「プレーのペース」

プレーの進行が遅い場合、不当に遅くしているプレーヤーを特定しそのプレーヤーに1罰打を科す。

1組目が4人組の場合 HALF 2時間15分以内で、3人組の場合は2時間5分以内でプレーをすること。

2組目以降は1ホール以上間隔を空けた場合にペナルティの対象となる。

「プレーの一時中止と再開」

険悪な気象条件にあるため、委員会の決定により競技を一時中断する場合は、サイレン、放送、無線などで合図をするので、ボールをマークして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

「競技終了時点」

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

＜予選共通競技特別規則＞

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 球が目的外のグリーン（カラーを含む）に止まった場合及び、スタンスが目的外のグリーンにかかる場合（カラーを含む）は、罰なしに拾い上げ、目的外のグリーン外（カラーを含む）でホールに近づかず、球の止まっていた箇所に最も近い地点から1クラブレンジ以内にドロップしなければならない。
3. 修理地は青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示する。
4. スルー・ザ・グリーンのどこでも球がその勢いで地面に自ら作った穴（ピッチ・マーク）に球がくい込んでいる（球の一部が地表面の下にある状態。かならずしも土壤に触れている必要はない。）ときは、その球を罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、球の止まっていた地点にできるだけ近い所にドロップすることができる。
5. バンカー内の石は「動かせる障害物」とし、罰なしで取り除くことができる。
6. バンカー内の流水跡は、ホールに近づかないバンカー内に、罰なしで救済を受けることができる。
7. 野生動物（猪、鹿、犬など）により荒らされた場所は、修理地とされていなくても修理地扱いとする。
8. カート運転手（カートを含む）は局外者とみなす。
9. グリーン上はパター以外のクラブの使用を禁ずる（グリーン保護のため）。
ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合を除く。
10. 規則 18-2, 18-3, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則 18-2, 18-3, そして規則 20-1 に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
11. 各会場の特別競技規則は「地区大会会場共通・特別競技規則」よりも優先する。

< 予選共通大会注意事項 >

「競技者」

1. 競技者は、**開催ゴルフ場のドレスコード**、ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
目土袋・グリーンフォーク・ルールブックを必ず持参すること。
プレー中必ず帽子を着用すること（クラブハウス内は脱帽すること）。
2. スタート時刻45分前には大会受付及びゴルフ場受付を済ませて、10分前には必ずティーイング・グラウンド付近で待機すること。
3. **競技中は携帯電話を所持してもよいが、電源を切らなければならない。**
ただし、ルール上のトラブルや体調悪くなった場合の緊急時のみに「緊急連絡携帯番号」、「ゴルフ場」に連絡することができる。
4. **プレー中の喫煙は禁止いたします。**
5. パー3のホールにおいて、後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き後続組に打たせること。ただし、前の組との間隔が開いているときはこの限りではない。
6. ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。（本項の違反は次のホールに2罰打付加）
7. ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけないように十分注意のこと。これを怠ると、規則第8条により罰せられることがあります。
8. **9ホール終了後の打撃（アプローチを含む）練習は禁止します。**
ただし、パッティング練習場でのパット練習は可とします。
9. 9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中です。保護者からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。また、電子機器は使用方法によってペナルティの対象となります。誤解を招くような使用はしないように注意すること。
10. **競技終了後に表彰式を行う。各部優勝者のみに楯を授与する。**
※優勝者は必ず表彰式に出席すること。表彰式に出席をせず、大会本部に事情の説明もなく帰宅した場合、楯はお送りしませんのでご了承ください。
11. 大会当日、病気その他の理由で出場できない場合は、前日（土日祝を除く）の17時30分まではマイページの「変更」ボタンからキャンセル連絡を、それ以降は開催コースへ必ず電話で報告すること。
【注意！】無断欠場した場合は、以後の大会への出場を認めません。
12. 試合2週間前からキャンセルをするとキャンセルフィ（3,000円）が掛かる場合があります。キャンセルフィは後日、有限会社フューチャーが各自に請求いたします。
13. 前日、当日に風、大雨、雷、雪などの天災で大会開催不可能な時は、予備日を設けていない場合はその大会は中止とし、大会参加費は返却いたします。

「練習ラウンド」

1. 練習ラウンドにおいては、他のプレーヤーの進行の妨げとなるため、練習球（複数球）を打ってはならない。発見した場合は大会参加を取り消し、以後の大会参加も認めません。
また、他のエチケット・マナー違反も同様とします。
-

「保護者及びギャラリー」

1. ジーパン、Tシャツ、ジャージ、スウェット、サンダル、その他開催ゴルフ場が禁止する服装での入場は固くお断りをします。保護者及びギャラリーは1番、10番ティーイング・グラウンド付近及び9番、18番グリーンの付近以外は、コース内への立ち入りはできません。また、開催会場によっては観戦できない場合があります。
2. ギャラリーの事故については、主催者及びゴルフ場は一切責任を負いません。
3. ティーイング・グラウンド及び練習グリーンへの立ち入りは禁止します。
4. ゴルフ場内において、指定場所以外での喫煙、飲食、睡眠を禁止します。
5. 失格等の競技委員長の決定への抗議及びその他のクレームは一切認めません。
6. エチケット・マナーの悪い方は即刻ご退場してもらいます。